

**2024度・芝浦工業大学と国立台北科技大学による機械工学に関する国際共同研究ワークショップin東京**

| 実施期間                        | 実施国 | 共同実施機関   | 対象   | 参加者   | 本学担当教員  |
|-----------------------------|-----|----------|--|---|---|
| 2024年06月24日<br>～2024年07月01日 | 日本  | 国立台北科技大学 | ・機械工学科、<br>機械機能工学科<br>・学部3年生、学部4年生、<br>修士1年生、修士2年生 | (芝浦工業大学)<br>学生8名、学生バイト2名、<br>教員4名<br>(国立台北科技大学)<br>学生10名、教員1名 | 白井 克明<br>(機械工学課程基幹機械<br>コース)、<br>諏訪 好英<br>(機械工学課程先進機械<br>コース)、<br>二井 慎行(機械工学課程<br>基幹機械コース)、<br>RAJAGOPALAN UMA<br>MAHESWARI<br>(先進国際課程) |



Welcome party

NTUTからは学生10名と教授1名が参加した。一行は6月24日の午後に来日し、二井先生研究室のTA2名に紹介され、国際部から最初のオリエンテーションを受けた。SITからは合計9名の学生がGPL全体に参加した。gPBLは、午前中はSITとNTUTの先生方の講義を聞き、午後はArduinoのプロジェクトに取り組みました。日目、学生たちは6つのチームに分けられ、各チームはホスト学生を3つのグループに分け、ほぼ3人のメンバーで構成された。24日の夜にはウェルカムパーティーを企画し、多くの方に参加していただきました。パーティーには総勢40人が集まった。また、陳先生、白井先生、諏訪先生にもご講演いただきました。学生たちはワークショップに参加し、さまざまなガジェット作りに取り組んだ。金曜日には清瀬にある大林組の研究施設も訪問した。最終日の月曜日には、全チームによるプレゼンテーションが行われた。プログラムは成功裏に終わり、今後も協力関係を続けていく予定です。生徒たちは皆、このワークショップに参加し、知識を得ることができたと感想を述べていた。11月4日から11月11日にかけて、インバウンドの継続としてNTUTへのアウトバウンドを計画している。



Lecture



a tour of student activities 1



a tour of student activities 2


 Student's serious engagement in Arduino  
1

 Student's serious engagement in Arduino  
2


a tour of student activities 3